

令和6年度 介護人材確保対策事業(案)について

背景・目的

介護人材の確保は喫緊の課題であり、国や県と役割分担し、市独自の介護人材確保に取り組んでいくことが重要となっている。

第9期ゴールドプランに掲げる「介護職」の重要性や魅力の発信、介護人材の確保・定着に係る取組を推進するため、多様な施策を展開する。



優しさヒカル介護職フォトコンテスト 大賞作品

事業の内容

【介護職の魅力の発信】

- ・おおつ介護フェスタ2024
- ・介護事業者による中学校向け出前講座

【介護職への就業促進】

- ・介護人材確保事業補助金
- ・就職支援給付金

- ・おおつ介護に関する入門的研修
- ・介護事業者との交流会 **新規**

【介護職の定着促進】

- ・介護職キャリアアップ促進給付金
- ・おおつ介護事業所オンラインセミナー
- ・業務改善等コーディネーター派遣事業

事業経費等

- ▶ 予算額 : 20,893千円
- ▶ 内訳
 - ・おおつ介護フェスタ2024 2,000千円
 - ・各種補助金・給付金 14,000千円 ほか
- ▶ スケジュール
 - ・おおつ介護フェスタ2024 11月中旬開催予定



おおつ介護フェスタ

介護事業所との交流会～匠から介護現場を学ぶ～(案)

目的

入門的研修の受講者等が、介護現場の匠から介護技術を学びながら、さらに介護技術のスキルアップを図ってもらうとともに、実際、介護現場で働いている職員と交流してもらい、身近に介護職を感じてもらうことにより、介護現場への就職につなげていく。



入門的研修の様子

事業の内容

【介護事業所のPR】

各事業所の事業内容や人材の募集状況の説明

【グループ毎の交流】

事業所の介護職員と受講生数名とのグループで、実際の介護現場の状況や職場の雰囲気などの意見交換

【介護講座】

介護職員からのメッセージや介護の知識や技術の紹介



介護技術を学ぶ受講生

事業経費等

- ▶ 予算額 : 412千円
- ▶ スケジュール
 - ・ 2回の入門的研修の終了後、令和7年1月頃
- ▶ 対象者
 - 令和5・6年度の入門的研修(21時間)の受講生